

# 学部専攻及び文理選択の決定要因の実証分析

一橋大学大学院経済学研究科  
宮田卓弥

本稿は学部専攻及び文理選択に関して、大学生への振り返り調査をもとに実証分析を行った。文理選択及び国公立私立大学の選択に関しての２段階モデルと学部専攻に関して多項選択モデルを使用してそれぞれ推定を行った。高校時代の科目の選好と幼少期の行動・選好は文理選択、学部選択ともに影響を与える結果を得た。また、高校時代の科目の選好をコントロールすると、幼少期の行動・選好の影響は媒介されて小さくなるが、それでもなお一部の理系的活動は影響を残し続ける結果となった。更に２段階モデルにおいて、国公立を選択した場合、その個人における理系選択への影響は１変量のモデルよりも効果が大きくなることが確認できた。